



鳴響Harmonie+



soprano
Mie MANABE



violin
Yukie AYANO



koto
Ayako ENDO



koto
Sakiko ENDO

和楽器の代表格・箏、西洋の琴・提琴の呼称を持つヴァイオリン。
二つの音色に今昔の歌をのせて——美しく共鳴する珠玉の旋律をお楽しみください。

和と洋の融合Ⅲ

響きあう今昔の調べ

2026 **6.14** 日

開演 14:00 (開場 13:30)

チケット販売
5.12 火
午前9:30～
スタート!

鳴門市ドイツ館 1F 大ホール

大人500円 / 小人(小中学生)150円 【全席指定・定員190名】
※未就学児不可

公演当日に限り「鳴門市ドイツ館」「鳴門市賀川豊彦記念館」の展示室も当チケットで観覧できます。
*チケットの購入方法等、詳しくは裏面をご確認ください。

PROGRAM

藤井凡太 編
日本の小箱

ヨハン・シュトラウス2世 作曲
春の声

モンティ 作曲
チャルダッシュ

「ティファニーで朝食を」より
ムーンリバー

ほか

*曲目は変更になる場合があります。

和と洋の融合Ⅲ ～響きあう今昔の調べ～

鳴響Harmonie+



ソプラノ

真鍋 美恵

Mie Manabe

徳島県三好市出身。昭和音楽大学音楽学部声楽科卒業。鳴門教育大学大学院修了。2001年にオーディションにて選出され、メトロポリタン歌劇場のコーチ陣による信州松原湖高原オペラマスタークラスに参加。Joan Dornemann、Robert Coward、John Norrisに学ぶ。同年よりローマに留学しMarcella Govoniのもとでオペラ表現法を学ぶ。在欧中はローマを拠点にイタリア各地、ウィーン、プラハ、エアフルトでコンサートに出演。帰国後はJOF藤原歌劇団に15年間在籍した後、2021年よりフリーランスとして活動。国内各地で演奏活動を行っている傍ら、声楽、合唱の指導に従事している。2023～2025年に開催された鳴門「第九」演奏会では、ソプラノソリストを務めた。また、登録日本語教員の有資格者としても、日本で暮らす外国人留学生への日本語教育に力を注いでいる。鳴門教育大学嘱託講師。四国大学非常勤講師。オペラ・ユニット「ブランディーヴァ」メンバー。



ヴァイオリン

綾野 幸恵

Yukie Ayano

国立音楽大学器楽学科(ヴァイオリン)卒業。鳴門教育大学大学院修了。ドイツ(ライプツィヒ)ヴァイオリンセミナーにてマスタークラスディプロマ取得。EURO音楽祭に出演。これまでにヴァイオリンを漆原啓子氏に、室内楽を徳永二男、武藤伸二の各氏に師事。東京にて、主要プロオーケストラのエキストラとして数多くのコンサートに出演。近年は、徳島県内外でソロや室内楽、文化庁「文化芸術による子どもの育成事業(芸術家の派遣事業)」などの演奏活動をすると共に、後進の指導を行っている。活動を通して人々の心が豊かで安らくなるような音楽を追求している。2026年3月まで四国大学短期大学部音楽科非常勤講師。徳島県立名西高等学校芸術科非常勤講師。



箏

遠藤 綾子

Ayako Endo

箏・三絃を石崎婦美子、故沢井忠夫・故一恵両師に師事。鳴門市出身。2003年の第2回第九里帰り公演に箏奏者として参加。音楽教育を故西園芳信師に学び、鳴門教育大学大学院修了。師との共著による「尺八と箏のアンサンブル教材の開発(わらべうたや民謡を素材にして)」「音楽科教員と実演家の協働による日本伝統音楽の教材開発」(徳島県邦楽協会)編著。「これからの中学生に学ばせたい!これからの箏授業」(尾藤弥生著)校訂。徳島県邦楽50年史など書籍編纂に携わる。平成27年度阿波文化創造賞。第8回とくしま芸術文化奨励賞受賞。鳴門教育大学大学院嘱託講師「伝統文化(音楽・美術)における表現の思想と技法」(2014～2019)。徳島県立総合大学校運営委員(2018～2024)。現在、徳島県邦楽協会事務局長。徳島県立名西高等学校非常勤講師。沢井箏曲院教授、同四国副支部長。



箏

遠藤 咲季子

Sakiko Endo

石井小・中学校、徳島北高校を経て、東京藝術大学音楽学部邦楽科生田流箏曲専攻を卒業。幼少より母に箏の手ほどきを受け、沢井比河流・沢井一恵に師事。K邦楽コンクール現代部門最優秀賞(2020)、大阪国際音楽コンクール民俗楽器部門2位(2020)、賢願記念全国箏曲コンクール銀賞(2023)、くまもと全国邦楽コンクール優秀賞(2024)、とくしま芸術文化奨励賞(2024)、徳島県カルチャー・スター・アワード(2025)などを受賞。現代箏曲の第一人者である故沢井忠夫師の作品を中心に、大学で学んだ古典箏曲の他、和楽器メタルバンド「KAGURAMUSO(神楽無双)」、「和楽器オーケストラあいおい」のメンバーとして、多様なジャンルの演奏に取り組んでいる。沢井箏曲院教師。徳島県立名西高等学校非常勤講師。「新生・ほう楽★ガールズ徳島」プロデュース。

5月12日(火)午前9:30～

チケット予約・販売開始!

大人500円 / 小人(小中学生)150円

※未就学児不可

鳴門市ドイツ館

店頭販売

1階インフォメーション

電話予約
(座席指定不可)

088-689-0099

9:30～17:00

* 受付期間中の休館日は5月25日(月)です。

- 2026年6月14日(日) 14:00開演(13:30開場)のリサイタルチケットです。
- 全席指定です。電話予約の場合は、座席をお選びいただくことができません。ご了承ください。
- 定員190名です。
- 完売時は鳴門市ドイツ館HP(<https://doitsukan.com>)またはFacebook(@naruto.doitsukan)にて告知します。
- チケットの再発行はいたしません。
- ご購入後の変更、キャンセルはいかなる場合でもお受付いたしかねます。
- 公演当日に限り、当チケットで「鳴門市ドイツ館」と「鳴門市賀川豊彦記念館」の展示室の観覧ができます。各受付にて、当チケットをご提示ください。

その他

- 開場して一旦入場を受け付けた後は、自由にご見学いただけます。開演5分前にはご着席ください。
- 演奏中の入退場はご遠慮ください。 ● ホール内での写真撮影・録画・録音は全面禁止です。
- 携帯電話・スマートフォンの電源は、開演前にOFFにしてください。
- その他、ご不明な点などございましたら、【鳴門市ドイツ館 tel.088-689-0099】までご連絡ください。

鳴門市ドイツ館 THE NARUTO GERMAN HOUSE

鳴門市ドイツ館は、大正時代「板東俘虜収容所」で過ごしたドイツ兵の生活の様子を展示した史料館です。模範収容所と評された板東俘虜収容所のエピソードは、今日に至るまで続く、ドイツと鳴門の友好関係を築きました。こうした歴史を後世に伝えるべく、また、ドイツと鳴門の友好の象徴として、鳴門市ドイツ館は存在しています。

2階史料展示室観覧料 大人400円 / 小中学生100円

開館時間 ● 9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館日 ● 第4月曜日(祝日の場合はその翌日)、
年末12月28日～12月31日

〒779-0225 徳島県鳴門市大麻町桧字東山田55-2
tel.088-689-0099 / fax.088-689-0909

mail. info@doitsukan.com
HP. <https://doitsukan.com>

鳴門市ドイツ館 Q

